

町から出される避難情報（警戒レベル）

警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、町が避難情報と合わせて出す情報です。

低 危険度 高	警戒レベル	避難情報など	とるべき行動
	警戒レベル① (気象庁が発表)	早期注意情報	最新の防災気象情報に注意するなど、災害への心構えを高める。
	警戒レベル② (気象庁が発表)	大雨注意報・洪水注意報	避難に備え、ハザードマップなどで避難行動を確認する。
	警戒レベル③ 危険な場所から 高齢者等は避難！ (町が発令)	避難準備・高齢者等 避難開始	高齢者などの要配慮者とその支援者は避難場所などへ避難を開始する。 その他の人は避難の準備を整える。 防災気象情報などに注意し、自発的に避難を開始する。
	警戒レベル④ 危険な場所から全員避難！ (町が発令)	避難勧告 (避難指示 [緊急])	速やかに避難を開始する。 避難場所への避難がかえって危険な場合は、より安全な場所、建物などへの避難やその時にいる建物内のより安全な部屋へ移動する。
	警戒レベル⑤ 命を守る最善の行動 (町が発令)	災害発生情報	すでに災害が発生している、又は災害が発生している可能性が高い。 命を守る最善の行動をとる。



- 避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。
 - 安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。
 - 危険な場所から警戒レベル③で（高齢者などは避難）警戒レベル④で（全員避難※）です。
- ※警戒レベル④「全員避難」は高齢者などに限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。

避難行動判定フロー ～あなたがとるべき行動は？～

ハザードマップ保存版と本補足版で自分の家がどこにあるか確認しましょう。



家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどに住んでいる方は、必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として自宅の外に避難が必要です。

例外

浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落する恐れのある区域の外側である。
②浸水する深さより高いところにいる。
③浸水しても水がひくまで我慢できる。
水・食料などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全を確保することも可能です。



ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

はい

いいえ

警戒レベル③が出たら、
安全な親戚や知人宅
に避難しましょう。

警戒レベル③が出たら、
町の**指定避難所**に
避難しましょう。

警戒レベル④が出たら、
安全な親戚や知人宅
に避難しましょう。

警戒レベル④が出たら、
町の**指定避難所**に
避難しましょう。